

躍進する生長の家社会事業団

SEICHO-NO-IE-SHAKAI-JIGYODAN

創始者谷口雅春先生の願いを正しく受けつぎ、国と社会に貢献する事業を展開しています。

公益財団法人
生長の家社会事業団

〒186-0003

東京都国立市富士見台2丁目39-1

TEL: 042-843-0075 発行人: 久保 文剛

FAX: 042-843-0076 編集人: 佐々木憲彦



聖典『生命の真相』拝読、聖経『甘露の法雨』読誦の大きいなる運動を展開しよう!!

《今月拝読の御言葉》

谷口雅春先生

心の使い方のヒントを教えましょう

ちよつと爰で、「心」の使い方のヒントを申し上げましょう。明るい言葉、楽しい語調、晴やかな表情は、楽しい感情を喚び起し、全身の血行をよくし、心臓の運動を軽快に致します。

暗いことを語ってはなりません。同じ言葉をつかっても明るい調子でハキハキと歯切れよい語調で語ることです。眉をひそめてはなりません。「ゼームス・ランゲの法則」と云って楽しくなくとも、楽しい表情をすれば楽しくなることが心理学上の定説となっているのです。可笑しくなくとも可笑しい時のように笑い顔をすれば可笑しくなつて来ます。

それと反対に、悲しくなくとも、悲しい時のように眉をひそめると、悲しくなるのです。眉をひそめる位のことだと思つていても、それが心に反映し、心に不快な感情がわき起ると、直にそれが生理作用に影響し、血液の中に毒素を生じ、心臓の鼓動を不調にし、血行をかき乱して、病気にしてしまうのであります。だから健康になるためには決して眉を顰めてはなりません。

(新装新版『真理』第1巻244〜245頁)

真理の言葉で心を浄め、家庭を浄め、社会・国家を浄めましょう!

生長の家は、尊師谷口雅春先生が『生長の家』誌を創刊された昭和5年3月1日をもって立教となりましたが、立教から約一年後、谷口雅春先生は次のような御文章を発表されました。

「『生長の家』は幾度繰返して読んでみても新しい感じがすると多くの読者は云つて下さる。聖書がそうである。仏典がそうである。すべて靈感によつて書かれたものには無限の深い味わいがある。噛みしめれば噛みしめる程、その味わいはなお深くなつて来るものである。…私は自分の書いたものを見てそれに教えられぬ。私自身五読十読して人生が明るくなり、健康が増進し、人生に処する自信力が高められる。所詮は私が『生長の家』を書いたのではなくて、或る『霊界の指導者』が私に『生長の家』を吹き込んで書かせるのだと思つてはかはない。

『生長の家』の誌友でなお自信力が欠けているとか、なお病弱だとか云う人が若しあれば、屹度その人は『生長の家』を普通の雑誌のように一度きり読んで打ち捨てて置く人である。そんな人は今後一日一時間は是非本誌を繰返し読むことに費して欲しい。其処から必ず無限の力が湧いて来る。人生は明るくなり、健康は増進し、自信は満ちあふれて、読むのに費した以上の収穫が得られるのである。真理は自己の全存在に滲み通つたとき始めて現実的力となるのである。」

(『明窓浄机』草創篇、昭和6年1月号) (引用の原文は一部旧) (漢字の誤脱を訂正)

ここには、谷口雅春先生自ら『生長の家』誌を読まれて感銘を受けられたことや、五読十読されて人生が明るくなられたことなど、先生ご自身の聖典拝読のよろこびのご体験が綴られています。

その『生長の家』誌を、創刊号から整理して、順序立てて、説明を補つて出来上がったのが聖典『生命の真相』であり、さらにその「『生命の真相』の縮約が『甘露の法雨』である」(新編『生命の真相』第35巻)と、谷口雅春先生はご教示くださつています。

『生命の真相』を毎日繰返し拝読することの大切な意義は、「生活篇」のはしがきにも書かれており、「一日あての読むページ数はたとい一、二十ページでもよいから、毎日怠らず繰返し連続的に読むことが必要なのである」と強調されています。

本年は、尊師御生誕百三十年の記念すべき年にあたります。今こそ御教えの原点に立つて、『生命の真相』の『毎日拝読運動』、聖経『甘露の法雨』の『百巻・千巻読誦運動』に取り組み、真理の言葉で私たち一人一人の心を浄め、家庭を浄め、社会・国家を浄めてまいりましょう。(佐々木憲彦)



新編全65巻! 尊いご献資に
支えられて55巻まで刊行!!

谷口雅春先生の生命観を学ぶ

優生保護法（現母体保護法）改正運動と流産児供養

本欄では先祖供養の意義や功德、生長の家独特の「霊牌供養」等について紹介していますが、今回は、胎児をめぐる現在の問題を取り上げ、谷口雅春先生の生命観と生命尊重運動、流産児供養について紹介いたします。

少子化対策と経口中絶薬承認の間に横たわる矛盾

令和4年に生まれた赤ちゃんの人数が統計開始以来、初めて80万人を割ったというニュースが流れ、岸田文雄首相は少子化に歯止めをかけるため、第211回国会の施政方針演説で、「従来とは次元の異なる少子化対策を実現する」と表明。しかしその一方で、厚生省は経口中絶薬の承認を目指しています。この薬は、1錠目を飲むと胎児の命が奪われ、2錠目で胎児を体外に出すというとてもない薬なのです。

少子化はわが国を襲う最大の国難と大騒ぎしている裏で経口中絶薬の承認に向けた動きに、「異次元の少子化対策と経口中絶薬の承認。この組み合わせに違和感を覚えたのは私だけではないはずだ」と言う「モンテ・ニューとの対話」(3月22日)の筆者に全面的に同意します。

谷口雅春先生の生命観

谷口雅春先生は、「人間の受胎はすべて神聖受胎である」(『光明道中記』)と説かれ、「生命尊重の根柢は神の生命の延長顕現だからである」と、次のようにご教示下さっています。

《無限の個性を内包したまう神は、人間を、自己の个性的延長として他に類例のない特殊な個性を各人に与えて、それぞれ異なる使命を遂行する役割を賦与して地

建立され、日本全国の人工流産児の霊を招霊供養されました。この供養塔建立から急速に小児麻痺患者の発生が激減したといわれています。

流産児供養について

谷口雅春先生は、流産児の霊、特に人工流産された中絶児の霊魂は、親を憎んでいる場合が多いので、その憎しみの念や悲しみの念が近親者や子供に送られて、人生の脱線や非行化に繋がることになると指摘されます。

そして、このような場合は、懺悔の心で流産児に名前をつけ、「今後こう云う名前前で呼びますから、その時は、神(仏)前にお出で下さい」と呼びかけ、「聖經『甘露の法雨』を誦みますから、聖經の

真意を汲み取って悟りを開き霊の向上に資して下さい」と申し上げて聖經『甘露の法雨』を誦むと、真理を聴聞する機会を得た霊が向上し、近親者や子供の脱線や非行が解消する実例が沢山でのご指導下さいました。(『霊供養入門』要約)

昨今の二トや引きこもり、発達障害の問題や残忍な事件、或いは大きな自然災害なども、その背景には谷口雅春先生のご指摘のように、救われない流産児の霊の憎しみや悲しみの念が影響しているのかもしれない。

その意味からも、先祖代々の霊牌、個別霊の霊牌とともに流産児の霊牌を記載して、その霊を浄めることも私たちの大切なつとめであると思うのです。

生命尊重運動のご足跡

谷口雅春先生は、終戦直後、占領軍と日本女性との間の混血児や混乱と貧困の中で私生児が墮胎されるのを防止するため、昭和22年、「赤ちゃんを救う」施設を「飛田給」に設立すると発表されました。(『若の不許可で頓挫』)

また「優生保護法」成立以降、墮胎数が年々増加することを憂えられ、『白鳩』誌昭和27年7月号巻頭に「百万人の児童を救う運動を起こせ」とご提言、白鳩会を中心とした署名活動や他団体と「いのちを大切にす運動連合」を結成しての国民大会の開催に力を注がれました。

さらには、昭和39年8月28日、政治結社「生長の家政治連合」を結成され、国会へ議員を送り、憲法改正とともに優生保護法改正の運動を展開されたのです。その傍ら、昭和36年8月20日、宇治別格本山に「全国流産児無縁供養塔」を



今日に救いをもたらす「生長の家」教義実践講座

いよいよ大阪で開催！ 信仰の生活化へ！！

日程：7月16日(日)～17日(祝)
12:20 開会 16:10 閉会

会場：大阪コロナホテル (新大阪駅から徒歩2分)
大阪市東淀川区西淡路1丁目3番21号



会場の「大阪コロナホテル」

真理を深く学び、生活に実践する「教義実践講座」です。どうか奮ってご受講ください。

<最高の講師陣による圧巻の講義>

<第1日目 7月16日>

はじめに「教義実践講座」を開催する今日的意義

第1講座
谷口雅春先生の悟りへの道(その一)―「人間神の子」の根本自覚を得るために

第2講座
谷口雅春先生の悟りへの道(その二)―わが内なる神をあらわす三正行

○信仰生活の中心に神想観をおこう!! <実修>

第3講座
人生に家庭に幸福をもたらす光明生活(その一)

- ①「心と環境と運命」を変える「唯心所現の原理」
- ②日々の生活を輝かせる六つの光明実践法

<第2日目 7月17日>

早朝行事(聖經『甘露の法雨』読誦・神想観)

第4講座
人生に家庭に幸福をもたらす光明生活(その二)

- ①先祖供養の根本義について
- ②「家庭での先祖供養」・「誌友会での先祖供養」の具体的なやり方

第5講座
住吉大神の導きを受けて―人類光明化・日本国実相顕現の大いなる使命に生きる

結語 我ら久遠の谷口雅春先生とともに歩まん―正しい教への伝道者として

参加を申し込まれる方は、生長の家社会事業団までご連絡ください。

*申込期限：6月20日まで(申込期限前に定員に達した場合は、その時点で締切とさせていただきます)

人類の聖典『生命の真相』を毎日拝読し、よろこびの『全巻拝読』に取り組みましょう!!

『生命の真相』と私(第12回)

感動の『全巻拝読』が運命を変える

岡山県 新谷 修一(66歳)

私が『生命の真相』に出会ったのは、高校生の時、クラスの友達から「超能力に興味があるならこの本を読んでみたら」と手渡された、頭注版第21巻經典篇『甘露の法雨』講義」でした。開いて読むと、まるで国語の教科書のように頭注には語句の説明があり、これが宗教の本かとビックリしてしまいました。

そして、読み進んでも一向に飽きが来ず、まるで命の泉をこんこんと頂いているようで、心が明るく勇氣と力が湧き出て全身が浄まっていくようでした。第21巻以外にも、第1巻と第8巻を借りて読みましたが、卒業と同時に友達とは別々の大学に進むことになりました。

ある日、駅前の書店に『生命の真相』が置いてあるのに気づき、それからはお年玉・こずかいには全て40巻を買い求めることに使い、夢中で読む日々が続きました。22歳までに40巻を6回通りは読んだと思います。谷口雅春先生の御文章は、次々と読みたくなるのです。



昨年12月、「生長の家教義実践講座」で喜びの感想を発表する新谷修一さん

それからは、自分で先生の御著書を探しては買い求め拝読していきまして。私は小さい頃

から内気で人とコミュニケーションを取ることができず、いつも一人でいることが多かったのですが、全巻を拝読すると不思議と人に好かれるようになりました。そして、学生衣料を生産・販売する会社に就職し、出張セールスをする営業マンになったのです。

高校生の時、担任の先生から、「あなたはそのを言わないから営業マンにだけはならないように」と言われていた私でしたが、営業で九州を担当することになりました。最初はうまくしゃべることができませんでした。毎朝神想観を実修し、喫茶店で聖典を拝読してから出勤する生活を続けていくと、いつの間にか不安が消え、段々とコツがつかめてきて仕事が楽しくて仕方なくなりました。ありがたいことに、お得意様の従業員の皆様が深切に色々とお教えて下さるのです。

それから色々な業務をこなしていくうちに仕事にも慣れ、北海道と沖縄以外は殆んど担当することになりました。そして、光明化運動に仕事のスキルが役立つ、行事の参加促進等明るく楽しくできるようになりました。

今では、「僕は以前、全く人と喋ることが出来なかったのですよ」と言っても誰も信じてくれません。その後も転職等で色々な仕事をしましたが、『生命の真相』に出会い、「人間は神の子である」との真理を学び、運命が積極的な人生に変わりました。ありがとうございます。

全国の高校生を対象とした『進路新聞』に

「児童養護施設生長の家神の国寮」の職員が紹介されました!!

グーループホーム「さくらんぼの家」勤務の島田百楓職員(東京女子体育大学卒業・保育士)は入職1年目の期待の新人。ケアワーカーとして日々子ども達に寄り添い愛深く養育支援を続けています。

記事の中で「恩師の紹介で生長の家神の国寮でアルバイトをすることになり、その時に職員の魅力を感じそのまま入職」「一緒に食事を楽しんだり勉強や宿題を見たり、夜も一緒に遊んで就寝したりと、共に生活を送るため、まるで保護者

のような感覚で子どもの成長を間近で感じられる魅力的な職業」と答えています。生長の家神の国寮の職員は、創設者谷口雅春先生が終戦直後に多くの戦災孤児を救われた「無償の愛」の御心を拝しながら、日々子ども達の健やかな成長を支援しています。

保護者のような温かい気持ち

島田百楓さん 児童養護施設生長の家神の国寮



進路新聞 令和5年(2023年)1月31日 火曜日 2

職業スペシャリスト

施設職員の仕事

送っています。
児童養護施設生長の家神の国寮(東京都国立市)で職員として働く島田百楓さんを訪ね、現在のお仕事内容や児童養護施設職員を目指した理由、仕事の魅力などについてお話をうかがいました。

— 現在のお仕事の内容について教えてください。

児童養護施設生長の家神の国寮の職員として働いています。日々の仕事は、子ども達の生活支援を行っています。具体的には、食事の準備や清掃、洗濯などの家事をはじめ、学校から下校して子ども達の宿題を見たり、一緒に遊ぶことや、児童の養育を行い、児童の成長と自立をサポートしています。子ども達は家庭のさまざまな事情によって当施設に入所しているため、職員が日々つづいていく養育活動や生活支援が大切だと感じています。日々の生活の中で、子ども達の成長を間近で感じられる魅力的な職業だと感じています。

— 日々の仕事の流れについて教えてください。

勤務時間は、日勤と宿直の両方があります。日勤の場合は午前10時から出勤し、手洗いやロッカーのチェックから始まり、子ども達の朝の準備や朝食の準備を行います。その後、清掃や洗濯、日用品や食料の買い出しを行います。午後3時前

2024年度採用の正規職員を募集しています!!

中途採用職員も募集しています☆ 詳しくは【採用情報】ページへ

採用情報等の詳細は、「生長の家神の国寮」のホームページ (www.kamino92.or.jp) をご覧ください。

【税務上の特典】生長の家社会事業団への寄付は、税制上の優遇措置（税額控除等）の対象となります。

五つの事業を支える奉讀者594名御芳名

これまでご献資下さった方々の御芳名を謹んで掲載し、深甚の感謝を捧げさせていただきます。

生長の家のみ教えを正しく護り伝えるために!!

1口33万円の特別献資に

ご協力ください!! (分割も可)

＜当事業団が行っている五つの創立記念事業＞

- ①聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』を永遠に護り抜く
- ②谷口雅春先生報恩全国練成会の開催
- ③「生長の家教義」研修講座と青少年練成会の全国展開
- ④「児童養護施設生長の家神の国寮」の運営
- ⑤「谷口雅春先生記念図書資料館」の充実拡大

— これらの事業は皆様の尊いご献資で支えられています —

今から77年前の昭和20年、敗戦によって希望を失った国民に対し、谷口雅春先生は日本再建のための一大政策「生長の家社会事業団の設立」を発表されました。それは立教以来の個人の魂の救済、病気の神癒、人生の苦難の解決という個の救済運動とともに、それを超えて国家救済、世界救済をめざすという一大構想でした。そして、これら施策の遂行をなしとげるため谷口雅春先生は、聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』等の著作権を「生長の家社会事業団」へ基本財産として寄付されたのです。

このことは聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』に基づく正しい生長の家教義の久遠の護持とその普及を当法人に託されたことを意味します。

私達、生長の家社会事業団は、この谷口雅春先生の教えと願いを大きく発展させ、正しい「生長の家」を次世代につなぐため、皆様に「寄付の協力を仰ぐ次第です。」

(同封のご寄付の申込用紙をご参照ください)

「谷口雅春先生記念図書資料館」行事案内

『真理』勉強会

5月6日(土)

6月3日(土)

13時半～15時半

指導：熊本司講師
(元本部講師)

対本：新装新版『真理』第6・7巻



『生命の實相』輪読会

5月22日(月)、6月22日(木) (毎月22日)

13時半～15時半

指導：久保文剛講師 (元本部講師)

新編第14・15巻(頭注版第8巻) 観行篇

定期一般開館日 (原則第1・3木曜日 11時～15時)

5月11日・18日、6月8日・15日

“全国練成道場講師陣”による個人指導

お悩みや心配事がある方は気軽に電話でお申し込みください。(遠方や急ぐ方は電話による相談も可能です)

読者の皆さまからの喜びの声

★『谷口雅春先生報恩全国練成会、ゲスト講師講話筆録』を15部送っていただきましたが、アツという間に無くなりました。追加で20部お送り下さい。

現教団の人や、生長の家が初めての人にも差し上げたところ、大変に喜ばれ、「一気に読んだ」と言っておられました。(広島県・女性)

★いつも私たちに寄り添って、谷口雅春先生の御教えを護って下さっている生長の家社会事業団のみなさま、本当にありがとうございます。

春号特別報告「東京地裁、正義の判決!! 聖典『生命の實相』の著作権は社会事業団に託された(阪田成一

氏の主張に名誉毀損の損害賠償金の支払いを命ずる)」には驚きましたが、このような重大な事案の中でも、いつもと変わらず深切にあたたかく接して下さい、ありがとうございます。(山梨県・女性)

★2月27日に、孫の大学合格祈願の申し込みを致しました。本日3月14日、日本大学の合格が決まりました。心からお礼と感謝を申し上げます。(沖縄県・女性)

感想をお寄せください!!

「躍進する生長の家社会事業団」をお読みいただいた感想を、FAX又は右のQRコードでお寄せください。

FAX: 042-843-0076



5月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1(月)	月始め感謝祭 聖使命奉讃会感謝奉納祭	10時半～	道場
5(金)	無限供給の神示祭 児童教育に関する神示祭	11時～	社殿
6(土)	新天新地の神示祭 『真理』勉強会(熊本司講師)	11時～ 13時半～	社殿 図書館
7(日)	紙芝居古事記実践勉強会(新教連)	13時半～	図書館
22(月)	谷口雅春先生謝恩祭 『生命の實相』輪読会	11時～ 13時半～	社殿 図書館
27(土)	久遠天上理想國實現の神示祭	11時～	社殿
28(日)	物故者顕彰慰霊 先祖供養祭	11時～	道場
30(火)	心の法則、と平和への道、の神示祭	11時～	社殿

6月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1(木)	月始め感謝祭 聖使命奉讃会感謝奉納祭	10時半～	道場
3(土)	『真理』勉強会(熊本司講師)	13時半～	図書館
4(日)	紙芝居古事記実践勉強会(新教連)	13時半～	図書館
17(土)	谷口雅春先生三十八年祭	11時～	道場
22(木)	谷口雅春先生謝恩祭 『生命の實相』輪読会	11時～ 13時半～	社殿 図書館
25(日)	物故者顕彰慰霊 先祖供養祭	11時～	道場
26(月)	歸幽の神示祭	11時～	社殿

「場所」欄の「道場」は全国練成道場、「図書館」は図書資料館、「社殿」は同屋上の龍宮住吉本宮社殿です。どなたでも自由に参加できます。

生長の家社会事業団は、谷口雅春先生の正しいみ教えを伝えるあらゆる団体、人々を支援しています。

住吉大神の祝福々々と降り注ぎ給う
「神癒・聖經供養」祈願

問題解決、神癒の体験続々と!

毎朝9時～10時半、聖經三巻誦読による供養を谷口雅春先生報恩全国練成道場において行っています。

神様の祝福に包まれた幸福人生を招く

「聖使命奉讃会」(月額一口1000円)にご入会ください。

『谷口雅春先生報恩全国練成会ゲスト講師講話筆録(安東巖先生、高倉俊治先生)』『繁栄と幸福を招く先祖供養』、「人間神の子」、「感謝は全てを癒す」の3講話を収録!

朝目を覚ましたとき、その疲労感に捉われるな。多くの病人は、半睡半覚状態における身体のだるい感じを「病気の執拗いためである」と錯覚しているのである。「身体のだるいのは同じ姿勢で長く寝ていたからである」と信ぜよ。『生命の實相』頭注版第37巻 幸福篇